

メンタルヘルス通信



ココロリフレッシュルーム Vol:110 2013・11・15

○ ボージョレ・ヌーボー 2013

みなさんの中に、「ワインが大好き」という人はいますでしょうか。もしかしたら、ワイン好きが高じて、“ソムリエの資格をとったんだよ”という人もいるかもしれませんね。もし、みなさんの中にワインに関する知識が豊富な人がいたら、きっとこの話題には興味を示して頂けるのではないかと考えています。私はワインについてまったく詳しくありませんので、ワインに長けている人がいたら、周囲の人にぜひ補足説明をして楽しんで下さいね。



ボージョレ・ヌーボーについて調べてみました。ボージョレ・ヌーボーは、フランスのブルゴーニュ地方のボージョレ地域で、その年に収穫されたブドウをその年に仕込んで造られる赤ワインのことです。ヌーボーとは新酒という意味の言葉なので、ボージョレ地域の新酒ということなのです。ボージョレ・ヌーボーは、ガメイ種というブドウから造られ、フルーティで若々しいのが特徴なのだそうです。収穫したばかりのブドウから造られる新鮮なワインは、1800年代から地元の住民を中心に楽しまれていたそうです。いわば地酒であったボージョレ・ヌーボーが、こんなにも世界的に人気になったきっかけは、1951年フランス政府によって公式に11月15日を解禁日として発売することが認められたことだそうです。パリのレストランを中心に大ブームとなって、1970年代からは、輸送手段が発達したことで、地酒だったボージョレ・ヌーボーが世界に知られることとなったそうです。現在では、ボージョレ・ヌーボーの解禁日は「毎年11月の第3木曜日の午前0時」ですが、昔は11月15日が解禁日で、それより以前には、解禁日が設けられていない時代もあったのだそうです。解禁日が設けられていない時代は、販売する人たちは、我先にと売り出し、販売日の前倒し競争が過熱し、中にはワインの醸造が終わらないうちに売り始める人まで現れたそうです。そこでワイン大国のフランスは、ボージョレ・ヌーボーの品質を守るため、解禁日を設けました。さらに、解禁日を毎年11月15日としていた時代は、日にちが固定されているので曜日はばらばらになり、販売する曜日によって売れ行きに大きな影響があることが問題となりフランス政府が1984年に解決策として現在の毎年11月の第3木曜日というルールを決めたそうです。ルールを守って世界に羽ばたいたボージョレ・ヌーボーのように、私たちにも、サービスの質を守るために理念があり、より良いケアを提供できるように日々自己研鑽の努力が必要となるのです。職員同士で切磋琢磨していきたいですね!

2013年のボージョレ・ヌーボー解禁日は11月21日木曜日です!

§ : 55 コンサルテーション その2

今回は、ケアワーカーの幸男さん、入居者の清子さん、看護師の滝美さんに登場して頂き、コンサルテーションについて考えました。ちなみに、3人の名前は幸清会と大滝福祉会から、[幸][清][滝]の3文字を取って決めていました。前回のメンタルヘルス通信を読みながら幸男、清子、滝美の3人のネーミングの秘密(?)に気づいてくれた人は、何人いたでしょうか。今回は、コンサルテーションについてももう少し詳しく考えていきましょう。



○ コンサルティ と コンサルタント

前回、滝美さんから異なる視点で意見をもらい、清子さんの足の痛みに関する悩みを解決することができた幸男さんですが、みなさんは前回の3人の例で、コンサルテーションについて少しでも知って頂けましたでしょうか。コンサルテーションの関係では、相談を自分とは異なる専門家に持ちかける時、相談を持ちかける側を「コンサルティ」、相談を受ける側を「コンサルタント」と呼んでいます。前回の例で考えると、自分とは異なる専門家である滝美さんに相談を持ちかけた幸男さんが「コンサルティ」で、幸男さんの悩みに異なる視点から意見をされた滝美さんが「コンサルタント」ということになります。コンサルティは個人、グループ、組織など様々です。コンサルタントとコンサルティの間に上下関係はなく、コンサルティが抱える問題に直接取り組むのは、あくまでもコンサルティの役割です。

○ コンサルテーションで自己成長

コンサルテーションは、コンサルティの自由な意志によって始まります。自分とは異なる専門家と話を交わすことは、コンサルティ自身の成長につながるものです。大切なことは、コンサルティとコンサルタントの間に、職務的な上下関係や利害関係、個人的な関係がなく、コンサルティが抱えている問題に集中できることです。そのため、コンサルタントはコンサルティにとって部外者であることが望ましく、部外者に話をするために、自分自身の抱えていることを改めてまとめる必要があり、そのまとめをしている時点で、新しい気づきを得ることもあります。みなさんもぜひ自分が信頼できるコンサルタントを見つけて下さい！



私も、各事業所のみなさんに呼んで頂いて、カンファレンスやユニット会議などに参加し、コンサルテーション関係を結ばせてもらっています。個人的なコンサルテーションも年々増えているように思います。みなさんと一緒に考えていく時間は私にとっても非常に勉強になり、そしてみなさんと交流を持つことのできる楽しい時間でもあります。心理士の行うコンサルテーションは、起きている問題や出来事について心の側面からアセスメントする特徴があります。色々な視点から1つのことを考えていくのは、とてもおもしろいですよ。興味のある人は、ぜひカンファレンスやユニット会議のような場面に呼んで下さいね。

*** ポージョレ・ヌーボのようにフレッシュでいたいものです☆ ココロ リフレッシュルーム 0142-76-4780**